

ア 設置の趣旨及び必要性

(a) 教育研究上の理念、目的

家政学部健康栄養学科は、健康的な生活の構築に寄与できる人材の育成を目標に、生命維持に直結する“食”を通して学科生活の評価・設計・実施に関する、学際的アプローチを基とする教育・研究は元より、社会における人的有効資源と成り得る有能な管理栄養士を養成・輩出する事を目的とする。

本学科が研究対象とする中心的学問分野は、食を通して、乳幼児から高齢者に至るさまざまな状態の人々の健康的な生活のあり方の探求であり、アセスメント・実施・評価・指導に関する課題の理論的かつ実践的研究である。本学科は管理栄養士養成課程であり、基礎的知識・技術の修得も重要であることを踏まえ、新学科設置に当たり、実習・体験的学習の充実を試みた。

学生の教育研究上の到達目標の1つは、数量化が明確な管理栄養士国家試験合格率と就職率がある。学内での講義・実験・演習・実習、および、学外でのボランティア活動・インターンシップ・臨地実習での学びの良し悪しは、管理栄養士国家試験の可否に大きく影響し、また、学生が就職において自己実現を可能にさせる上で重要である。

(b) どのような人材を養成するのか

管理栄養士として基礎力と応用力を備えた“即戦力ある人材”“向上心のある人材”の育成を目指す。特に、学外における現場での体験学習を通して、管理栄養士の業務内容や実態、異業種従事者との人間関係など、可能な限り経験できる機会をつくり、就職先を決定するまでに職種のイメージづくりができ、卒業後の職業意識が豊かで確かなものとなるように養成する。

現在、本専攻の就職状況について、過去5年間の就職希望者の就職率は90～100%を推移しており、この割合は、全国栄養士養成施設協会の平成18年度卒業生の就職実態調査による管理栄養士過程卒業生の就職率85.8%と比べ、10%以上上回っている。さらに、就職者の70～80%が管理栄養士・栄養士の資格や技能を活かして就職している。この結果も全国の栄養士業務への就職率56.1%と比較し、大きく上回っている。

就職求人状況は、就職課への栄養士業務関係企業の求人、教員や卒業生および学生の自己開拓などの多数である。特に、近年は行政や病院の他に、病態食の研究・開発、宅配食事をはじめ、コンビニエンスストアなどを含めた外食産業、スーパーマーケットでの健康惣菜の開発・提案などのフードビジネス領域への進出実績も新しい潮流であり、今後も期待できる。

イ 学科の特色

社会制度やニーズに応え、国民の健康と豊かな生活をリードできる管理栄養士の育成に力を注いでいくことを目標とする。

本学科への入学生は管理栄養士を志し、その未来に希望を持って進学してくるため、その志を受け止め、4年間の中で、管理栄養士としての専門性を高めることはむろんのこと、学生の個性を伸ばし、望む進路に応じて多様な管理栄養士を養成していくことが本学科の使命である。今、求められている管理栄養士には次のような観点があると考えられる。①社会構造と人々の生活行動の関連を把握する力、②人間の発達と健康を把握する力、③医療・保健・福祉・教育システムと「食」の関わりを把握する力、これらを基に栄養ケアマネジメントを行い、健康をプロデュースすることである。そのためには地域や社会の資源を開拓し、それらをコーディネートする能力や、異業種を交えたカンファレンスなどでファシリテーター (facilitator) としての役割を担う能力も必要である。このため、学生自身が社会の中で課題を発見・発案・実践していく力を培う教育が求められているから、学外の管理栄養士現職者との産学官連携を深め、実習・演習を充実させていく。

本学の卒業生が時代とともに変化するニーズに対応し、実践を通して課題解決していく力の基礎を、4年間に培うことができる教育体制を構築する。即ち、卒業生の就職動向を参考に「栄養教育系」「臨床栄養系」「地域保健・福祉栄養系」「フードマネジメント系」の4つのフィールドを想定し、それぞれに管理栄養士の必修科目以外に選択科目を設けて、学生が希望する進路に応じた、専門性を高める教育を展開してきており、新学科設置により、一層その特色を明確に示すことができる。

また、今後、キャリアアップ・フォローアップの場をもつことを考えており、管理栄養士養成課程としての社会的責任を全うできる教育内容の充実に努めていく。

ウ 学科の名称及び学位の名称

新学科の名称は、教育内容の理解が得られ易い「健康栄養学科」とする。

学位の名称は、家政学部を設置する学科であることから、「学士（家政学）」とする。

「健康栄養学科」の英訳名称は、Department of Health and Nutrition とする。

「学士（家政学）」の英訳名称は、Bachelor of Home economics とする。

エ 教育課程編成の考え方

①管理栄養士教育課程

本学の建学の精神とは、智（KNOWLEDGE）・徳（VIRTUE）・技（ART）をかかげ、これらを備えた女子の育成に努めてきた。特に、管理栄養士は智・技と共に、徳の求められる専門職であり、社会的使命観を養うことができるよう教育体系を整えている。

管理栄養士の必修科目以外に、学生の希望する進路に応じて学習を深めることが出来るように、履修ガイドとして、4フィールド(前掲)に選択科目を設け、専門性を高める教育を展開している。

新学科設置に当たり、学生が社会の構造を把握し、管理栄養士が期待される活躍の場を体験し、自分を見つめながら、管理栄養士としての進路先を見つけ出すことができるよう、臨地実習を7単位に増加、体験的学習に一層の充実を図った。すなわち、2年次「健康栄養プロデュース演習」、3年次「給食運営臨地実習」「臨床栄養臨地実習」「公衆栄養臨地実習」、また、4年次は就職開拓につながる「実践健康栄養プロデュース演習」

（健康栄養）を設け、学生が管理栄養士の社会的ニーズを把握し、それぞれの分野での実践感を養う教育内容とする。（図1）

②「栄養教諭」資格取得について

「栄養教諭」養成は、平成17年4月の制度創設時より、「栄養教諭資格に関する科目」を設置し、実施している（表1）。在校生の免許取得希望者は年々増加傾向にあり、また、卒業生などから「栄養教諭資格」の取得希望が寄せられている。さらに、学校教育法の改正により、幼稚園でも栄養教諭を配置することが可能になったことや、東京都でも平成20年度から栄養教諭の採用が開始され、なお一層栄養教諭の資格取得に対するニーズが高まることが予測される。実際に、平成20年度には、本学及び他大学の卒業生からの科目等履修生として単位取得の希望が寄せられている。こうした社会的ニーズに対応し、大学、大学院の一体化した教育の充実により、栄養教諭免許（専修、一種）に関する科目を、夜間や土曜日、または、夏季・春季休業期間に開講する。また、栄養教諭免許だけでなく、特定健診・保健指導や食育など管理栄養士のキャリアアップ・フォローアップのための特設講座を開設するなど、「科目等履修生制度」等を利用して学生と管理栄養士経験者が学びあえる場を夜間や土曜日に開設するなど、学生の交流の場の開発・発展と、社会への貢献に役立つことを確信する。

教育課程の特色

①総合的かつ協同的学びの場のある教育

本学では、家政学を基盤に、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、家庭科教諭、介護福祉士、社会福祉士、建築士などの取得を目指す他学科の学生との学びの場を通して、生活の多面的視野をもち、多くの異業種と連携できる資質の備わった管理栄養士の養成を目指している。その基盤として、「基礎科目」や、生活を構造的に把握する力を養うための「家政学部共通科目」を設けている。また、他学科との連携科目としては下記のような授業を展開する。(表2)

②社会的・国際的視野を養う教育

社会的視野をもった教育を重視し、特に、保健・福祉・教育行政や食品関連企業等との連携を強化し、学生に肌で社会を体験する学びの場を提供している。東京都の多摩地域の生活圏と、23区を中心とした最先端な知識・技術をもつ都市圏の双方での教育環境を活かし、社会に開かれた大学であるとともに、これらの体験や臨地実習を通して実社会で活躍できる学生を輩出する。こうした知識や体験を通して、生活者の視点にたつて管理栄養士の果たす役割を体得する。(表3)

③卒業後の進路を選択する力を養い、自己実現できる教育

管理栄養士の活躍する場を通じた学習の効果は大きく、学生が管理栄養士としての自分の進路を見つけ出すことができるように、臨地実習以外に、1年次の導入教育は管理栄養士実践現場の見学等「基礎ゼミ」、2年次「健康栄養プロデュース実習」は現場体験、3年次「臨地実習」、4年次「実践健康栄養プロデュース実習」を設置し、実践力をもった管理栄養士を目指している。学生が社会構造と期待される活躍の場を理解し、自分を見つめながら、管理栄養士としての進路先開拓に対応した体験学習関連科目を設置し教育内容の充実を図る。(表4)

オ 教員組織の編成の考え方及び特色

基本的教員組織は「管理栄養士学校指定規則（昭和41年3月2日文部省・厚生省令第2号）」で定める基準に基づき教員配置を行っている。

専門基礎分野領域の社会・環境と健康、人体の構造と機能および疾病の成り立ち、食べ物と健康の科目に専任3名、基礎栄養学又は応用栄養学のいずれかの教育内容並びに栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学及び給食経営管理論の各教育内容を担当教員は各専任1名、人体の構造と機能及び疾病の成り立ちの担当教員のうち専任1人(医師資格を持つ)、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学および給食経営管理論は管理栄養士資格の専任教員を配置している。

また、管理栄養士の必修科目以外に選択科目を設けて、学生が希望する進路に応じた、専門性を高める教育を展開しており、専門職を意識した科目には、十分な研究業績と実務経験の豊富な教員を配置している。

カ 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

本学科は、管理栄養士学校指定規則で定める基準に基づき教育を行う。

管理栄養士は人間を対象とする職種であり、人格形成・コミュニケーション能力向上・教育力強化等が望まれ、卒業必要単位数計130単位(表5)とする。その内訳は、基礎科目(表6)必修科目1単位、選択科目16単位の計17単位および専門科目109単位とした。

表7-1, 2は、教育課程における専門科目名・単位数・授業形態・必修選択別・履修順序を示す。表内の「領域」の項目は、管理栄養士学校指定規則で定めるカリキュラムの区分である。また、太字は、本学科が履修ガイドとして示す4フィールドの各系の強化科目を示している。

キ 施設、設備等の整備計画

(a) 校地、運動場の整備計画

既存の校地、運動場整備は、校内美化委員会を設け、キャンパスの美化・緑化運動を推進している。また、学生同士の憩いの場として空地等への休憩ベンチの設置、学生ラウンジの整備、国際交流プラザの整備など解放施設の利用を推進している。

(b) 校舎等施設の整備計画

校舎等は、円滑に授業が行えるよう施設の稼働の効率化、集約化を計画する。同時に、身体障害者のためのバリアフリー化についてもさらに進める。管理栄養士養成施設指定規則の基準の「栄養教育実習室」、「臨床栄養実習室」および「給食経営管理実習室」設置並びに各種備品等を整備している。また、現在、千代田キャンパスは短期大学が使用しているが、平成 21 年度に学生募集停止を実施する。したがって短期大学の年次進行に伴い平成 22 年 3 月には、最終学年全員の卒業待って廃止となる。その後、教育研究活動の充実のため千代田キャンパスの改築または再開発をおこない、将来の新校舎移転を視野に入れて計画を行っている。

(c) 図書等の資料及び図書館の整備計画

附属図書館本館は、町田キャンパスの中心部に位置し、専有延床面積 2,421 m²、書架棚総延長 9,892m、閲覧席 334 席、個人学習室 2 室、グループ学習室 3 室、AV コーナー、コピー室等や、貴重書庫及び貴重書閲覧室が整備されている。他に千代田キャンパスに分室があり、学生は両図書館を利用できる。

本学は、家政学関係の資料収集には永い歴史があり、それらを核にして、住居学科、児童学科、日本文化学科、工芸文化学科、人間福祉学科、文化情報学科の専門資料を加えた蔵書構成である。特筆すべきものとして、大江文庫が挙げられ、江戸時代から昭和初期の生活・風俗、庶民教育などのコレクションは、学内外に高く評価され活用されている。

平成 20 年 3 月現在、図書 242,783 冊、学術雑誌 789 種、視聴資料 6,720 点、電子ジャーナル Academic Search Elite (外国語雑誌 2,000 誌、社会科学・人文科学の分野、自然科学、医療・健康関連の雑誌を収録)、Japan Knowledge, MAGAZIN PLUS, 新聞データベース等の電子データベースを提供している。館内蔵書検索システム (OPAC)、CiNii, Webcat を含めて、これらの電子データベースや電子ジャーナルは学内のどこからでもアクセスできる環境が整備されている。国立情報学研究所の NACSIS-ILL (図書館間相互貸借システム) に参加し、文献複写・相互貸借により利用者サービスの充実に努めている。

ク 入学者選抜の概要

本学科の入学者選抜は、現在の家政学科管理栄養士専攻と同様の方針で実施する。

選抜方法は、家政学院型 AO 入試、公募制推薦入試、指定校推薦入試、地区入試、一般入試、センター試験利用入試がある。

各選抜方法の特徴は以下のとおりである。

①家政学院型 AO 入試：健康栄養学科として求める人物像を示し、受験生からのエントリーを受け、自己紹介文、課題及び面談により総合判定して選抜する。

健康栄養学科の求める人物像について、受験生に示す内容は以下のとおりである。

心身ともに健全で、忍耐強く意欲があり、管理栄養士として社会の役に立ちたいと真剣に考えている人を求めます。次のような思いを持つ人は応募してください。

- ・栄養・食品・食事・食の安全に関心がある。
- ・地域の人たちの健康問題に関心がる。
- ・病人や高齢者の献立・食事を作りたい。
- ・スポーツや運動に関わる栄養の基礎について学びたい。
- ・自分や家族の食生活を健全なものにしたい。

- ・友人たちの健康や食事の悩みの相談相手になれたらうれしい。
- ・学校給食を通じて、子どもの健康を支えたい。
- ・レストランやマーケットでヘルシーメニューを開発して、地域の人たちの健康を支えたい。

- ②**公募制推薦入試**：高等学校における学業，課外活動，社会活動について学校長から推薦を受けた者を対象に，推薦書，調査書，面接及び小論文により総合判定して選抜する。
- ③**指定校推薦入試**：本学が指定した高等学校における学業，課外活動，社会活動について学校長から推薦を受けた者を対象に，推薦書，調査書及び面接により総合判定して選抜する。
- ④**地区入試**：地方在住の受験生への便宜を図る目的で，地方の9都市及び都心の法人本部の所在地である千代田キャンパスを試験会場として，本学が実施する学力試験及び全体の評定平均値により総合判定して選抜する。
- ⑤**一般入試**：本学が実施する学力試験の成績及び出願書類により総合判定して選抜する。
- ⑥**センター試験利用入試**：大学入試センター試験の成績及び出願書類により総合判定して選抜する。
特別選抜試験として，社会人特別選抜試験，海外帰国子女特別選抜試験，私費外国人留学生試験を実施する。
各特別選抜試験の特徴は以下のとおりである。
- ⑦**社会人特別選抜試験**：大学入学資格を有し，4年以上の社会経験（職業の有無は不問）を有する者を対象に，小論文，面接及び出願書類により総合判定して選抜する。
- ⑧**海外帰国子女特別選抜試験**：日本国籍を有し，保護者の海外在留等の事情（本人の意思による留学等も可）により外国で2年以上教育を受けて大学入学資格を有する者やスイス民法典に基づく国際バカロレア資格・ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格・フランス共和国のバカロレア資格を有して18歳に達する者を対象に，小論文，面接及び出願書類により総合判定して選抜する。
- ⑨**私費外国人留学生試験**：外国の国籍を有し，外国において学校教育における12年の課程を修了した者，外国において学校教育における中等教育の課程を修了し文部科学大臣の指定した教育施設において日本国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者，スイス民法典に基づく国際バカロレア資格を有する者・ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格を有する者・フランス共和国のバカロレア資格を有する者で18歳に達する者を対象に，小論文，面接，「日本留学試験」の成績，出願書類により総合判定して選抜する。

なお，平成21年度の募集は，既設の家政学科管理栄養士専攻として定員50名で募集を行い，募集要項中に『定員変更及び「健康栄養学科」設置届出計画中』と明示する。

ケ 資格取得

(a) 取得可能資格一覧表

取得できる資格の名称	種類	資格取得の条件等
栄養士免許	国家資格	卒業により資格が得られる
管理栄養士免許	国家資格	卒業により受験資格が得られる
食品衛生管理者	国家資格	卒業により任用資格が得られる
食品衛生監視員	国家資格	卒業により任用資格が得られる
教育職員免許（栄養教諭）	国家資格	所定単位を取得することにより資格が得られる
フードスペシャリスト	民間資格	所定単位を取得し，特別試験に合格後資格が得られる

※任用資格：資格が必要な職に就くことによって取得できる資格

(b) 実習の具体的計画

管理栄養士養成に必要な臨地実習対応科目は，「給食運営臨地実習（1週間）」，「臨床栄養学Ⅰ臨地実習（2週間）」，「臨床栄養学Ⅱ臨地実習（1週間）」，「公衆栄養学臨地実習（1週間）」である。臨地実習の実習先は，（表8）のとおりである。

「栄養教諭」の教育職員免許取得は、栄養教育実習を行う必要がある。なお、栄養教育実習は、給食を行っている小・中学校で教育実習を行うことになっているが、平成 17 年度に栄養教諭制度が導入され、本学は平成 20 年度から実習を実施する。

コ 企業実習、海外語学研修

企業・行政機関等の現場における実践的な体験を通して、組織で働くことへの責任、組織で養成される人物と能力を理解し、将来の職業選択の意識を高めるとともに、大学での学修目標をより確かなものとするために企業実習を選択科目として行う。授業科目は、基礎科目「インターンシップ」(実習 2 単位)、事前指導、事後指導(報告会への参加)及び夏休み期間中の 2 週間の企業実習を行う。実習先は、(表 9)のとおりである。

海外語学研修は、基礎科目「海外研修 1」(実習 2 単位)および「海外研修 2」(実習 2 単位)である。その内容は、海外語学研修と異文化理解で隔年で実施している。平成 18 年度はオーストラリア語学研修、平成 19 年度は台湾の現状の視察と現地大学の学生との交流を計画したが、残念ながら希望者が最小の催行人数である 20 人に達せず実施できなかった。

平成 20 年度は、オーストラリアのブリスベン国立オーストラリアン・カソリック大学で「英語研修」を行う。日程は 8 月下旬から 9 月上旬の 2 週間で、参加者は、事前授業への参加及び帰国後のレポートの提出を課している。

チ 管理運営

教授会は、学則において各学部置くことを定めており、専任の教授、准教授及び講師をもって組織している。教授会においては、①教員の専攻、昇任、その他身分に関する事項、②学術研究及び教育計画に関する事項、③学生の入学、卒業、休学、退学、転学及び除籍に関する事項、④学生の賞罰に関する事項、⑤学生の厚生補導に関する事項及び学長の諮問する事項及びその他の大学重要事項を審議している。教授会の運営については、教授会運営規則により定めている。各学部教授会は、原則として 1 ヶ月に一度開催し、その他必要な審議事項がある場合には適宜開催する。また、両学部に係わる事項については、合同教授会規則で定められた合同教授会を開催し、両学部に通ずる事項及び合同で審議することが適当と認められる事項等について審議している。なお、学務、入試、学生指導等については、学務委員会、入学者選抜委員会、学生委員会等を設置しており、教育内容、入学試験及び学生生活等に係わるそれぞれの事項について審議し、教授会に諮っている。以上のような体制が整備されており、適切な管理運営がなされている。

ツ 自己点検・評価

自己点検・評価は、東京家政学院大学・東京家政学院大学大学院自己点検・評価委員会を設置して実施している。

また、担当する事務組織の整備を行い事務局内に「企画・評価課」を平成 19 年度に新設し、大学の自己点検・評価と同時に第三者認証評価機関による評価に向けて準備を行っている。

平成 19 年度自己点検・評価は、日本高等教育評価機構による評価基準を前提として実施した。今後、この評価結果に基づき、必要な改革等に取り組み、平成 22 年度に認証評価を受審する。

テ 情報の提供

広報戦略委員会で、学内外の広報活動、大学の統一イメージの形成、広報誌等の出版物、ホームページ等の管理・運営等について取り組んでいる。

主な情報提供の方法は、インターネットを利用して自由に閲覧できるように大学のホームページを開設、その他、広報誌「学院だより」の発行、研究紀要の発行、教員総覧の定期的刊行、報道機関への情報提供、学生募集

要項の作成，大学案内の発行等を行っている。

大学ホームページは，本学の概要，諸行事，受験生を対象とした入試関係，就職関係，教育研究活動や課外活動状況の紹介の他，自己点検・評価結果の情報を提供している。今後は，事業計画・事業報告についても提供する方向で検討している。

ト 教員の資質の維持向上の方策

平成17年度に東京家政学院大学教育改善（FD）委員会を設置し，教員の資質向上に向けて取り組みを行っている。委員会活動の最初の取り組みは，学生による授業評価のシステムの改善と確立である。従来，学生による授業評価は大学全体の自己評価の一環として位置づけられ，教員個々の授業改善に結び付く仕組みが整備されていなかった。FD委員会では授業評価結果を教員にフィードバックした後，授業評価結果を自分自身としてどのように評価するか，また，どのように授業改善に結び付けるかをレポートとして提出してもらうことによって，具体的な授業改善に結び付くように工夫している。

平成19年度からは，年1回必ず公開授業し，と同時に他教員の授業を参観することとしている。授業を参観した教員は，授業の中で参考になった点，全体的な感想，質問事項等を記載した「授業参観記録」を提出する。提出記録は，担当者に還元され，授業が他の教員にどのように評価されているかを知ることができる。その後，授業担当者は「授業参観記録」内容についてコメントを記入する。公開授業は，教員が相互に研鑽する機会として能力向上に有効である。

同時に，各学科はそれぞれテーマを決めて研究会や意見交換会を実施し，学生支援にあたって，学科特有の問題や課題について教員間の共通認識・理解を得るための機会としている。

その他，SD・FD講演会を開催し，平成19年度は以下のようなテーマで3回実施した。

第1回「今，大学に求められるもの ―未来予測を踏まえて―」

第2回「変化する時代の中の大学経営と教職員」

第3回「大学の認証評価とは何か―日本高等教育評価機構評価システムと関連して―」

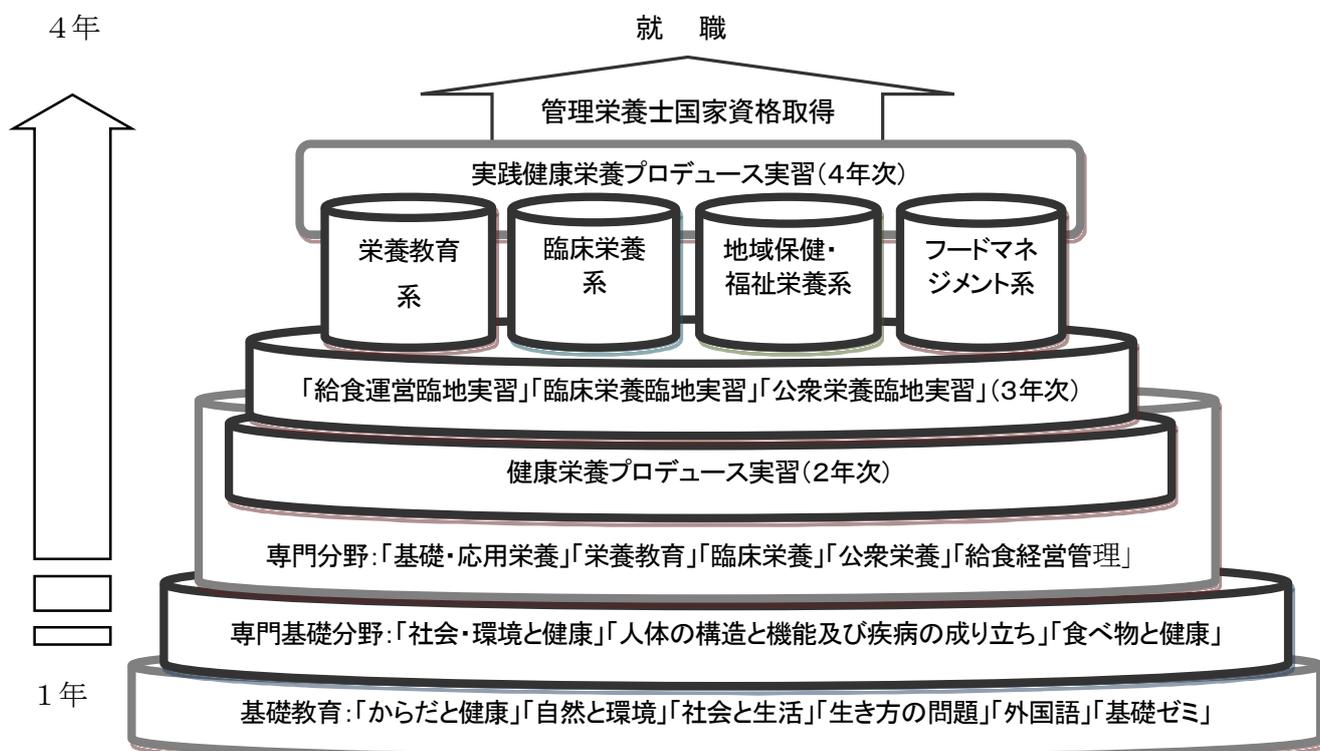


図1 教育体系の枠組み

表1 栄養教諭資格に関する科目

領域	(新) 授業科目	単位	授業形態	必修・選択	開設年次			
					1年	2年	3年	4年
教職の意義等に関する科目	教師論	2	講義	必修	○			
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	2	講義	必修	○			
	教育心理学	2	講義	必修	○			
	教育制度論	2	講義	必修		○		
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論	1	講義	必修		○		
	道徳教育論	2	講義	必修			○	
	特別活動論	2	講義	必修			○	
	教育方法・技術論	1	講義	必修		○		
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導論	2	講義	必修			○	
	教育相談論	2	講義	必修		○		
総合演習	教職総合演習A	1	演習	必修			○	
	教職総合演習B	1	演習	必修				○
栄養教育実習	栄養教育実習指導	1	講義	必修				○
	栄養教育実習	1	実習	必修				○
栄養に係る教育に関する科目	学校栄養教育論Ⅰ	2	講義	必修			○	
	学校栄養教育論Ⅱ	2	講義	必修			○	

表2 他学科との連携科目

科目	内容
ヒューマンサービス論* (学部共通)	サービスを提供する側、受ける側の二つの視点からサービスとは何か、どのようにすれば「よいサービス」を提供することができるのか、ヒューマンサービスの視野を養う
食文化論*	食の営みを文化的視点から捉え、食文化の形成要因を自然環境、社会環境の両面から考える力、また、ものを通して人の食文化を構造的に把握する力を養う
健康・食発達心理学*	健康及び食に関する心理的側面を生涯発達の切り口で捉える力を養い、「食の営み」への理解を深める
食情報表現演習*	健康・食情報をプロデュースしたりプレゼンテーションするためのコミュニケーションツールとして、映像やホームページ、印刷媒体を作成する技能を学ぶ
臨床栄養活動論	臨床現場でのチーム医療の重要性を理解し、他職種や患者とのコミュニケーションを円滑に進める能力を養う
福祉栄養ケアマネジメント演習	児童から高齢者福祉をつなげ、福祉的視点から栄養ケアマネジメントを実施する力を養う
食・空間プロデュース演習*	食事を含めた食空間をデザインするために、美学、住宅デザイン、食卓コーディネートを総合化し、「食」をプロデュースする力を養う

* 新設科目

表3 実践活動関連科目

科 目	内 容
健康行動支援 プログラム論*	平成 20 年 4 月より開始する「特定健診・保健指導」の制度を理解し，管理栄養士として必要な知識や実践力を養う
フードサービス ビジネス論	国内外の外食や中食の動向や食トレンドの情報を分析し，市場が求めるメニューや提案方法，売場づくりなどの実践力を養う
国際栄養活動論*	国際的な視野をもち，飢餓から飽食までの諸外国での栄養・食生活上の課題を，地域の食環境や家族計画・ジェンダー・人権・国際協力・開発とかかわりから理解を深める
地域栄養活動論 実習	地域での健康課題に対応した地域栄養活動に学生が参画し，保健所などの実務者とともに学ぶ中で，自らが計画を提案し，実践・評価するまで実践力を養う
海外文献抄読 演習*	海外の研究論文や食事，食文化に関する文献を抄読し，諸外国での健康・栄養に関する課題や栄養政策・栄養教育・栄養ケアマネジメントについての理解を深める
実践栄養英会話*	管理栄養士として，国際的視野への理解と実践に生かすために，病院，保健センターなどでの個別栄養指導の場面などにおいて英語でコミュニケーションをとる力の基礎を養う

*新設科目

表4 体験学習関連科目

科目		内容
1年次	基礎ゼミ (基礎科目1単位)	「健康栄養学科」の導入科目として、何をどのように学ぶのか、全体のカリキュラムを理解する。また管理栄養士の活躍する場での見学を通して気づいたことを、グループ討論などで深め、4年間の大学生活をイメージし、学びの意欲を高める
2年次	健康栄養 プロデュース実習 (新設1単位)	保育園、小学校、小児糖尿病サマーキャンプ、介護保険施設など、さまざまな体験の場において組織の役割を学ぶことで、人をとりまく社会構造への認識を深め、管理栄養士の立場からヒューマンサービスの意義を理解する
3年次	給食運営臨地実習 (1単位)	特定給食施設において給食の運営を学ぶとともに、管理栄養士の位置づけや組織について学ぶ 【現在の実習先】町田市教育委員会、(株)レバスト、(株)レオック、(株)日京クリエイト、エームサービス(三井住友会場火災事業所、キャノン下丸子本社、三菱UFJ銀行東砂事業所、ソニー本社事業所、東京パナソニックビル1号館、中央三井住友銀行新本社ビル)、シダックス(株)(東急東横店4階社員食堂、東急東横店地下社員食堂、東急本店社員食堂、JAビル食堂、朝日新聞本社事業所、興和一ツ橋ビル食堂)、浴風会 南陽園、舞岡苑、社会福祉法人 東京老人ホーム、立川老人保健施設わかば、椎の実子どもの家
	臨床栄養臨地実習 (2単位)	病院においてベットサイド、個別指導や集団指導を通して、栄養アセスメントや栄養ケアプランの作成・実施・評価を学ぶ 【現在の実習先】独立行政法人 国立病院機構東京医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、昭和大学藤が丘病院、東京医科大学八王子医療センター、慶応義塾大学病院、東邦大学医療センター 大森病院、帝京大学ちば総合医療センター、財団法人 佐々木研究所附属杏雲堂病院、社団法人 東京都教職員互助会三楽病院、社団法人 緑風会緑風荘病院、東京衛生病院、国家公務員共済組合 九段坂病院、東京都共済会 向島病院、東京都立東部療育センター
	公衆栄養臨地実習 (1単位)	保健所・保健センターにおいて、地域における公衆栄養プログラムの計画や実践・評価のあり方を学ぶ 【現在の実習先】東京都多摩小平保健所、東京都南多摩保健所、東京都町田保健所
4年次	健康栄養 プロデュース実習 (新設2単位)	就職に結びつけるために、食品会社やマスメディアを含めて管理栄養士が活躍する場の中から、学生が希望する実習先をえらび、社会で求められているニーズを把握し、実践力を養う

表5 卒業必要単位数 健康栄養学科

		健康栄養学科
専門科目	必修	96
	選択	13
小計		109
基礎科目	必修	1
	選択	16
小計		17
上記2科目区分の中から自由に選択する単位数(注)		4
卒業必要最低単位数合計		130

(注) 他学部, 他学科, 他専攻の専門科目で修得した単位数を含む。

表6 基礎科目の履修条件 健康栄養学科

		健康栄養学科
基礎科目領域	文化と表現	2
	数理と情報	2
	からだと健康	2
	自然と環境	2
	社会と生活	2
	生き方の問題	2
	総合演習	1 (基礎ゼミ)
	外国語	4

表7-1 専門科目 健康栄養学科

領域	(新) 授業科目	単位	授業形態	必修・ 選択	開設年次			
					1年	2年	3年	4年
社会・ 環境と健康	健康と食生活	2	講義	必修	○			
	健康福祉学概論	2	講義	必修			○	
	公衆衛生学Ⅰ	2	講義	必修		○		
	公衆衛生学Ⅱ	2	講義	必修		○		
	公衆衛生学実習	1	実習	必修		○		
	疫学・社会調査法	1	演習	必修			○	
人体の 構造と機能 疾病の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	2	講義	必修	○			
	解剖生理学Ⅱ	2	講義	必修		○		
	解剖生理学実習	1	実習	必修		○		
	スポーツ栄養学	2	講義	選択				○
	運動生理学実習	1	実習	必修		○		
	病原微生物学	2	講義	必修	○			
	病理学	2	講義	必修	○			
	臨床医学概論	2	講義	必修	○			
	生化学Ⅰ	2	講義	必修	○			
	生化学Ⅱ	2	講義	必修		○		
	生化学実験	1	実験	必修		○		
	基礎サイエンス実験	1	実験	必修	○			
食への 物と健康	基礎食品学	2	講義	必修	○			
	応用食品学	2	講義	必修		○		
	基礎食品学実験	1	実験	必修		○		
	応用食品学実験	1	実験	必修		○		
	食文化論	2	講義	選択	○			
	調理学	2	講義	必修	○			
	基礎調理学実習	1	実習	必修	○			
	応用調理学実習	1	実習	必修	○			
	調理学実験	1	実験	必修	○			
	食品衛生学	2	講義	必修		○		
食品衛生学実験	1	実験	必修			○		
基礎 栄養学	基礎栄養学Ⅰ	2	講義	必修	○			
	基礎栄養学Ⅱ	2	講義	必修		○		
	基礎栄養学実験	1	実験	必修		○		
応用 栄養学	食事摂取基準論	2	講義	必修		○		
	ライフステージ別栄養学Ⅰ	2	講義	必修		○		
	ライフステージ別栄養学Ⅱ	2	講義	必修			○	
	応用栄養学実習	1	実習	必修				○
	健康行動支援プログラム論	2	講義	選択			○	

表7-2 専門科目 健康栄養学科

領域	(新) 授業科目	単位	授業形態	必修・ 選択	開設年次			
					1年	2年	3年	4年
栄養教育系	栄養教育総論	2	講義	必修		○		
	栄養教育方法論	2	講義	必修		○		
	ライフステージ別栄養教育論	2	講義	必修			○	
	栄養教育実習Ⅰ	1	実習	必修			○	
	栄養教育実習Ⅱ	1	実習	必修			○	
	健康・食発達心理学	2	講義	選択		○		
	カウンセリング論	2	講義	選択				○
	食情報表現演習	1	演習	選択				○
臨床栄養系	臨床栄養学Ⅰ	2	講義	必修		○		
	臨床栄養学Ⅱ	2	講義	必修			○	
	臨床栄養アセスメント論	2	講義	必修			○	
	臨床栄養ケアマネジメント論	2	講義	必修			○	
	臨床栄養アセスメント実習	1	実習	必修			○	
	臨床栄養ケアマネジメント実習	1	実習	必修			○	
	栄養治療学	2	講義	選択				○
地域保健・福祉栄養系	公衆栄養学	2	講義	必修		○		
	地域栄養活動論	2	講義	必修			○	
	地域栄養調査実習	1	実習	必修			○	
	地域栄養活動演習	1	演習	選択				○
	国際栄養活動論	2	講義	選択			○	
	フードシステム論	2	講義	選択			○	
	福祉栄養ケアマネジメント演習	1	演習	選択				○
フードマネジメント系	給食経営管理論	2	講義	必修	○			
	給食経営管理実習	1	実習	必修		○		
	健康フードマネジメント論	2	講義	必修		○		
	健康フードマネジメント実習	1	実習	必修			○	
	フードサービスビジネス論	2	講義	選択				○
	食・空間プロデュース論	2	講義	選択			○	
臨地実習	健康栄養プロデュース実習	1	実習	必修		○		
	給食運営臨地実習	1	実習	必修			○	
	臨床栄養Ⅰ臨地実習	2	実習	必修				○
	臨床栄養Ⅱ臨地実習	1	実習	選択				○
	公衆栄養臨地実習	1	実習	選択				○
	実践健康栄養プロデュース実習	2	実習	必修				○
総合演習	総合演習Ⅰ	1	演習	必修		○	○	
	総合演習Ⅱ	1	演習	必修			○	○
	海外文献抄読演習	1	演習	選択			○	
	実践栄養英会話	1	演習	選択			○	
	食物・栄養演習A	1	演習	選択			○	
	食物・栄養演習B	1	演習	必修				○
	食物・栄養演習C	1	演習	必修				○
	食物・栄養演習D	1	演習	必修				○
	食物・栄養演習E	1	演習	必修				○

表8 臨地実習先

区分	実習先	期間	人数	備考
給食運営臨地実習	町田市教育委員会	1週間	12	19年度の実習先
	社会福祉法人 浴風会第三南陽園	1週間	6	19年度の実習先
	医療法人社団 新緑会 立川老人保健施設わかば	1週間	6	19年度の実習先
	株式会社 日京クリエイト	1週間	12	19年度の実習先
	株式会社 レパスト	1週間	9	19年度の実習先
	株式会社 レオック東京	1週間	9	19年度の実習先
	エームサービス株式会社	1週間	15	19年度の実習先
	シダックス株式会社	1週間	15	19年度の実習先
	新宿せいが保育園	1週間	2	開拓中
	レオ保育園	1週間	2	開拓中
	社会福祉法人 厚生福祉会 青砥福祉保育園	1週間	2	開拓中
	とちの木保育園	1週間	2	開拓中
	椎名町ひまわり保育園	1週間	2	開拓中
	世田谷区 子ども部 保育課	1週間	6	開拓中
	川崎市健康福祉局子ども事業本部保育運営課	1週間	6	開拓中
	千葉県保健福祉局子ども家庭部	1週間	6	開拓中
	船橋市子育て支援部保育課	1週間	6	開拓中
	心身障害児総合医療療育センター	1週間	4	開拓中
	株式会社 グリーンハウス	1週間	9	開拓中
	株式会社 日本レストランエンタプライズ	1週間	12	開拓中
臨床栄養学Ⅰ臨地実習	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	2週間	20	19年度の実習先
	昭和大学藤が丘病院	2週間	9	19年度の実習先
	社団法人東京都教職員互助会 三楽病院	2週間	9	19年度の実習先
	医療法人財団アドベンチスト会 東京衛生病院	2週間	16	19年度の実習先
	東京医科大学 八王子医療センター	2週間	12	19年度の実習先
	社会福祉法人緑風会 緑風荘病院	2週間	12	19年度の実習先
	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	2週間	3	19年度の実習先
	財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院	2週間	12	19年度の実習先
	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター	2週間	8	開拓中
	医療法人財団正明会山田記念病院	2週間	4	開拓中
	国立国際医療センター	2週間	4	開拓中
	JR 東京総合病院	2週間	4	開拓中
	東邦大学医療センター大森病院	2週間	12	開拓中
	慶應義塾大学病院	2週間	8	開拓中
	帝京大学ちば医療センター	2週間	6	開拓中
臨床栄養学Ⅱ臨地実習	東京医科大学 八王子医療センター	1週間	8	19年度の実習先
	社会福祉法人緑風会 緑風荘病院	1週間	8	19年度の実習先
	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	1週間	3	19年度の実習先
	財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院	1週間	8	19年度の実習先
	昭和大学藤が丘病院	1週間	8	開拓中
	医療法人財団アドベンチスト会 東京衛生病院	1週間	8	開拓中
公衆栄養学臨地実習	東京都福祉保健局 保健政策部 健康増進課	1週間	60	19年度の実習先
	さいたま市保健福祉局 保健部 健康増進課	1週間	8	開拓中
	川崎市健康福祉局保健医療部健康増進課	1週間	16	開拓中
	千葉県保健福祉局健康部保健所指導課	1週間	8	開拓中
	船橋市 健康部 保健所	1週間	8	開拓中